



日本共産党 品川区議会議員 区政報告

のだて 稔史

ニュース

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

くらし壊す 羽田新ルート やめて!



住民は合意していない！強行ダメ

品川の市街地を低空飛行する羽田新ルート案に 国は7月28日に関係自治体との協議会を開催し、「理解を得た」として新ルートを強行姿勢です。私は議会で区に反対するよう求めましたが、区は「まだ説明は不十分。引き続き丁寧な説明を求めていく段階」と説明しました。国が工事の予算措置をする段階でもなお賛否の態度を示しません。

品川の市街地を低空飛行する羽田新ルート案に 国は7月28日に関係自治体との協議会を開催し、「理解を得た」として新ルートを強行姿勢です。私は議会で区に反対するよう求めましたが、区は「まだ説明は不十分。引き続き丁寧な説明を求めていく段階」と説明しました。国が工事の予算措置をする段階でもなお賛否の態度を示しません。

品川の市街地を低空飛行する羽田新ルート案に 国は7月28日に関係自治体との協議会を開催し、「理解を得た」として新ルートを強行姿勢です。私は議会で区に反対するよう求めましたが、区は「まだ説明は不十分。引き続き丁寧な説明を求めていく段階」と説明しました。国が工事の予算措置をする段階でもなお賛否の態度を示しません。

品川の市街地を低空飛行する羽田新ルート案に 国は7月28日に関係自治体との協議会を開催し、「理解を得た」として新ルートを強行姿勢です。私は議会で区に反対するよう求めましたが、区は「まだ説明は不十分。引き続き丁寧な説明を求めていく段階」と説明しました。国が工事の予算措置をする段階でもなお賛否の態度を示しません。

品川の市街地を低空飛行する羽田新ルート案に 国は7月28日に関係自治体との協議会を開催し、「理解を得た」として新ルートを強行姿勢です。私は議会で区に反対するよう求めましたが、区は「まだ説明は不十分。引き続き丁寧な説明を求めていく段階」と説明しました。国が工事の予算措置をする段階でもなお賛否の態度を示しません。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、31歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。



環境方策に抜本的対策なし

協議会で関係自治体が環境影響等に配慮した方策だと評価した環境方策は品川区にはほぼ影響ありません。

騒音が大きい航空機を高くする料金体系にしても、お金を払えば飛行できます。

落下物や墜落事故の安全対

策は整備の徹底だけです。

6500億円の経済効果と

引き換えに住民の命を脅かす計画にもかかわらず抜本的対策は全くありません。

防音工事の制度を弾力化して一部の公共施設に適用しようとしています。住宅や外出時は関係ありません。

請願審査までも継続

議会には7本の請

願署名が出ています。

いずれも騒音や墜落事故の危険性など、品川区に多大な影響を及ぼす羽田新飛行ルート計画の撤回を求めるものです。

共産党と維新会派

の筒井議員は採択を

主張しましたが、継

続審査になりました。

環境方策(抜粋)

- ・国際線着陸料について騒音を加味した料金体系とし低騒音機の導入を促進
- ・法律に基づく防音工事の助成制度の運用を弾力化(学校、病院など)
- ・乗り入れる航空会社に対して安全対策の徹底を要請、就航した機体を国がチェックする新たな仕組みを構築

継続を主張した民進会派も

「要望が聞き入れられない中で反対するところはしてもいいのでは」と区に求めました。区民の声が否決できない状況に追い込んでいきます。声を広げて計画撤回させましょう。

区民の暮らしを壊す
羽田新ルート案は撤回を



無料法律相談やります



10月18日(火)午後6時~8時

会場: のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士とお話を伺います。

できるだけ事前にご連絡ください。TEL 3786-6674

日本共産党